

南海トラフ地震臨時情報の発表時及び、突発的な大地震発生時の対応について**1. 「南海トラフ地震臨時情報（調査中）、（巨大地震注意）、（巨大地震警戒）」が発表された場合**

※ 南海トラフ地震臨時情報（調査中）の場合も、（巨大地震注意）、（巨大地震警戒）と同じ扱いとし、南海トラフ地震臨時情報（調査終了）が発表された場合は、学校を再開します。（すぐメール等でお知らせします。）

○ 在宅中（登校前）に発表された場合

☆ 南海トラフ地震臨時情報（調査終了）まで登校を見合わせる。

○ 登校中に発表された場合

☆ 登校途中に発表を知った時は、速やかに家に帰る。（判断に困ったら学校へ向かう）学校の近くまで来ているときは登校し、職員の指示に従い、自宅に戻るか学校で保護者の迎えを待つ。

○ 在校中に発表された場合

☆ 授業等を中止して、通学団別に集団下校の形で、速やかに自宅に下校する。
状況によっては、学校で保護者の迎えを待つ。

○ 下校中に発表された場合

☆ 発表を知った時は、速やかに家に帰る。（学校で迎えを待つこともある）
（下校途中の生徒に対しては、職員が通学路を巡回し、下校指導等を行う。）

職員は、状況に応じて
下校指導にあたる。

2. 突発的な大地震が発生した場合

○ 在宅中（登校前）に発生した場合

☆ 安全が確認できるまで登校しない。「大津波警報」「津波警報」発表の有無には十分気をつける。

○ 登校中に発生した場合

☆ 周囲の状況に注意し、ヘルメット等で頭を保護し、身をかがめて安全な場所へ避難する。ゆれがおさまったら、安全を確認し学校に避難するか家に帰るか、近くの避難所に行くかを、あらかじめ家庭で話し合っておく。

学校の近くまで来ている時は、学校に避難し、職員の指示に従う。

安全が確認できたら下校する。職員は、状況に応じて下校指導にあたる。

★ ゆれがおさまった後は、「広報いせ」（防災無線放送）に注意する。「大津波警報」「津波警報」が発表された場合は、直ちに海岸から離れる、高いところに移動することを意識し、避難する。

（あらかじめ家族と話し合っておく。）

○ 在校中に発生した場合

☆ 学校で待機する。（運動場へ避難後、校舎の安全が確保できたら校舎で待機する。）津波警報、及び大津波警報が発表された場合は、津波到達予定時刻を確認する。津波警報、及び大津波警報が解除され、安全の確認ができれば保護者の迎えを待ち、引き渡す。場合によっては地区ごとに集団で下校することもある。

* 迎えの保護者もしくはそれに替わる者は、「生徒引渡し票」に署名し、生徒を引き取る。

○ 下校中に発生した場合

☆ 周囲の状況に注意し、ヘルメット等で頭を保護し、身をかがめて安全な場所へ避難する。ゆれがおさまったら、安全を確認し家に帰ることを原則とする。

学校の近くにいる時は、学校に避難し、職員の指示に従う。

（安全が確認できたら下校する。職員は、状況に応じて下校指導にあたる。）

★ 登校途中の発生の場合と同様

在校中に大地震が発生した場合は、最終的に保護者が学校または避難所まで迎えにくることが原則となる。

※ご家庭でも、地震発生時の生命・身体の安全確保のための確かな対処が出来るように、『避難の約束』『連絡の方法』『避難場所（学校以外）』の確認など、話し合いをしておいてください。

※各種情報は、「広報いせ」でも放送されます。

二見中学校 TEL 42-1118